

中白ニユース

シネスコ版

高新ニユース No. 420.

No. 585

40. 4. 2.

一、お友だちと一緒に

— 浩宮さま —

浩宮さまは東京赤坂の東宮御所に幼稚園のお友だちを招き、美智子さまのホステス役で園外保育を楽しみました。

この日の御所はこどもたちのかわいい声でいっぱい。宮さまもお友だちと一緒にゲームをしたりして大はしゃぎでした。

一、ビルは招く

— 東京・横浜 —

このほど横浜に日本一の高層ホテルが誕生。桃山時代の粋をあつめたというデラックスなもの。五重塔に似た二十一階建ての外観は立派なもの。わが国もいよいよ高層ビル時代をむかえたようです。

一方こちらは東京都内に出来たなんとも奇怪なビル。これは登山用テントなどを製造販売するある会社が新社屋であるビルの壁を利用して作ったビルの岩場。名づけて東京ロック。町なかのロックとなかなかの繁昌ぶりです。

一、父の故国をたずねて

— 神奈川・宮城 —

太平洋戦争でマレーシアに従軍、戦後、現地の捕虜収容所で病死した日本兵と現地妻との間に生まれた遺児が父の故国をひと目でも見たいという願いがかなって三月二十一日朝、船で横浜港に着きなつかしい日本の土を踏みました。この遺児はマレーシア連邦のコタバル市に住む南勇愛さんです。

勇愛さんのお母さんは許玉心さんといい、お父さんは宮城県牡鹿郡女川町五島一一の出身で元陸軍憲兵曹長南勇一でマレー半島作戦に参加した時に知り合って結婚したといひます。

玉心さんは洋品店の経営をはじめた昭和二十八年ごろこの母子の手紙が南さんのおじいちゃんのもとに届き、文通が続けられていました。

勇愛さんは昨年春ミッションスクールを卒業。日本に來たい一心の勇愛さんに学校関係者も心を打たれ、手をつくした、結果国際基督教大学へ四月から入学が決まり長い間の夢がやっと実現したのです。

計 623円

336円

150円

137円

制作・配給

中日新聞
北陸中日新聞

東京中日新聞
中日映画社